

新型コロナウイルス感染症対策事業及び地方創生臨時交付金の活用状況について

No	事業名	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④交付対象者 (自治体自ら実施の場合、不要)	事業期間	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	担当課	事業開始年月日	事業完了年月日	成果及び評価 (交付金活用事業のみ)
1	高萩市立幼小中学校校外学習3密対策経費	①新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から郊外学習の移動手段である、バス乗車時の園児、児童、生徒同士の距離を確保するため、バスを増便することにより3密を防止する ②バス増便に伴う費用 ③4,237,996円 (幼:171,790円、小:1,274,565円、中:2,791,641円) ④市内小中学校児童・生徒、幼稚園園児	R3.10~R4.2	4,237,996	4,237,996	学校教育課	R3.10.1	R4.2.15	バス増便により3密を回避、感染拡大の防止につながり、児童生徒園児が安心して校外学習を行える環境を整えた。
2	サマージャンボリー感染防止対策経費	①子供会育成連合会主催の夏季事業における、ソーシャルディスタンスの確保を図るための費用 ②ソーシャルディスタンス確保の観点から、キャンプ用テントを1人1張確保する ③472千円 (50張×9,429円) ④子供会育成連合会夏季行事参加児童	R3.6~R4.2	309,472	309,472	生涯学習課	R3.6.24	R4.2.3	複数人で1張としていたテントを1人1張とし密を避けイベント実施することで、コロナ感染者を出すことなく、子どもたちの学習機会を確保することができた。
3	新型コロナウイルス感染症対策交通事業者支援経費	①コロナ禍による住民生活や地域経済を支える交通インフラを支えるために事業者に対し協力を交付 ②公共交通サービスを継続するための協力金 ③事業所支援分1,500千円 (500千円×3事業者)、運行支援分4,500千円 (60千円×68便=4,080千円、20千円×5便=100千円、10千円×32便=320千円) ④公共交通事業者	R3.7~R3.10	6,000,000	6,000,000	企画広報課	R3.7.13	R3.10.22	コロナにより利用者が激減となった公共交通等事業者に対し補助を行うことで、事業の運営維持及び住民生活や地域経済の支援につながった。
4	新型コロナウイルス感染症対策環境整備事業 (市民センター)	①新型コロナウイルス感染症防止の対策として、高萩市市民センター内のトイレ等を改修することにより、施設利用者の接触によるウイルス感染を防止 ②改修工事費用 ③改修工事費 (トイレ自動照明化、手洗等自動水洗面、トイレの乾式化) 23,000千円の内対象事業:13,483千円 ④高萩市市民センター	R3.4~R4.3	18,150,000	12,232,000	財政課	R3.4.1	R4.3.31	トイレ改修により、施設利用者の接触による感染拡大を防止し、市民が安心して施設を利用できる環境を整えた。
5	電子図書館導入事業	①電子図書館を導入することにより、図書館内の3密を防止するとともに、貸出図書の新接触化を図る ②電子図書館導入費用 ③9,372千円 (電子書籍2,000冊×4,136円、初期導入費用:770千円、月額クラウド利用料55千円/月×6ヶ月) 電子書籍購入 (追加):4,136×800冊=3,308,800円 ④高萩市立図書館	R3.7~R4.3	12,515,893	12,515,893	生涯学習課	R3.7.9	R4.3.31	電子図書館システムを導入することで、図書館内の3密防止や貸出図書の非接触化が可能となり、コロナ感染防止につながった。
6	Web会議システム導入事業	①コロナ禍において、1か所に多くの人数が集まることなく、会議を行うことができる環境を整備する ②Wi-Fi機器及びWeb会議用機材整備 ③3,085千円 (Wi-Fi機器6台×187千円、工事費1式1,870千円、月額利用料:6台×880円×8ヵ月、スピーカーフォン1式57千円) ④高萩市総合福祉センター	R3.10~R4.3	3,080,938	3,080,938	企画広報課	R3.10.17	R4.3.31	Web会議システムを導入することで、市役所一室で関係者が集まり実施することがなくなり、コロナ感染防止につながった。
7	消防署仮眠室の新型コロナウイルス感染症対策事業	①高萩消防署内の仮眠室を個室化することで、新型コロナウイルス感染拡大の防止を図る。 ②消防署の仮眠室の個室化を図るための経費。 ③カプセルベッド購入 17,367千円 ・ベッド720千円×24床=17,280千円 ・雑費 一式 87千円 ④高萩消防署内	R3.7~R3.11	10,076,000	10,076,000	消防総務課	R3.7.30	R3.11.29	仮眠室の個室化により、当務職員同士の接触機会が減り、感染防止につながり、市民が安心して救急等の利用ができる環境を整えた。
8	小中学校新型コロナウイルス感染症対策事業	①新型コロナウイルス感染症対策を徹底するため、専門業者による市内小中学校校舎内の共用部分の除菌清掃作業を行い、児童生徒の安全安心な教育環境を維持 ②小中学校の除菌清掃作業委託料 ③小学校除菌清掃作業 (4校) 13,688千円 (204日×61千円×税)、中学校除菌清掃作業 (3校) 13,240千円 (204日×59千円×税) ④市内小中学校	R3.4~R4.3	26,235,000	26,235,000	教育総務課	R3.4.1	R4.3.31	市内小中学校校舎内の共有部分の除菌清掃作業により、コロナ感染防止につながり、児童生徒が安心して登校できる環境を整えた。
9	「広島で学ぼう!! 萩っ子平和学習の旅」中止に伴う費用	①新型コロナウイルス感染症の影響により8月6~7日に予定していた「広島で学ぼう!! 萩っ子平和学習の旅」が中止になったことから既に発生している企画料を旅行会社へ支出 ②旅行会社へのキャンセル料51,817円 (小学校2,042円×12人=24,504円、中学校2,042円×9人=18,378円、引率者8,165円×4人=8,168円、振込手数料770円) ③市負担分へ充当	R3.6~R3.10	51,817	51,817	学校教育課	R3.6.7	R3.10.19	旅行キャンセルに伴う企画料を補助し、事業者の運営継続の支援を行った。
10	「高萩市立小中学校修学旅行」中止に伴う費用	①新型コロナウイルス感染症の影響により9月に予定していた中学校修学旅行が中止になったことから既に発生している旅行会社への企画料を地方創生臨時交付金対象経費に計上するもの ②旅行会社へのキャンセル料 ③旅行会社へのキャンセル料775,186円 (小学校1校分キャンセル料79,730円、中学校3校分企画料、キャンセル料695,456円) ④市内小中学校児童・生徒	R3.9~R4.3	775,186	775,186	学校教育課	R3.9.16	R4.3.1	旅行キャンセルに伴う企画料を補助し、家計負担の軽減を図った。
11	防災アプリ導入事業	①新型コロナウイルス感染症対策として、分散避難の呼びかけを補完する避難所空き情報の配信が可能な、防災行政無線と連携した防災アプリを導入する。 ②防災アプリ導入に要する費用 ③防災アプリ導入費 一式 39,490千円 ④市庁舎内	R3.10~R4.3	38,500,000	38,500,000	危機対策課	R3.10.8	R4.3.31	防災アプリの導入により、避難時や避難所での密を回避することが可能となり、感染拡大を防止する環境を整えた。
12	新生児子育て応援臨時給付金給付事業	①新型コロナウイルス感染症の影響に対する生活支援策として、不安を抱えながら出産を迎えた世帯を応援 ②新生児 (令和3年4月2日から令和4年4月1日まで) に出産の親に対する給付金及び事務費 ③給付金13,000千円 (100千円×130人)、事務費124千円 ④新生児の親	R3.12~R4.3	10,975,341	10,975,341	子育て支援課	R3.12.15	R4.3.31	コロナ禍での出産に対する不安の解消に寄与した。
13	子育て世帯応援飲食クーポン事業	①新型コロナウイルス感染症の影響に対する生活支援策として、中学3年以下の子どもに市内の飲食店で利用できるクーポン券を配布し子育て世帯を応援する。 ②中学生以下 (令和3年度末時点) への補助 ③3,000円/人×3,100人=9,300千円、事務費2,832千円 ④中学生以下の子ども	R3.12~R4.3	10,521,435	10,521,435	子育て支援課	R3.12.15	R4.3.31	コロナ禍での子育て世帯に対する経済的支援ができた。
14	たかばぎ小売店応援ギフトクーポン事業	①「たかばぎ小売店応援ギフトクーポン」を発行し、市内外から誘客を促すことにより、新規顧客を創出し、市内小売店の事業の継続を後押しする。 ②クーポン事業委託料及びクーポン券印刷に要する費用 ③クーポン事業委託料42,249千円 (CP200店舗×200千円=40,000千円、事務費3,064千円)、CP印刷費789千円 ④市内の小売店	R3.9~R4.3	15,031,404	15,031,404	観光商工課	R3.9.22	R4.3.31	市内小売店74店舗が登録し、29,600枚のクーポンを発行し、27,233枚が換金され、コロナ感染症の影響を受けた市内小売店の支援に一定の効果があった。

No	事業名	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④交付対象者（自治体自ら実施の場合、不要）	事業期間	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	担当課	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 (交付金活用事業のみ)
15	高萩キャンプ促進事業	①新型コロナウイルス感染拡大により落ち込んだ観光需要の回復に向け、給水施設、受電施設の整備を行い、新たなキャンプ事業者の誘致を進める。 ②電気設備、給水設備整備 ③電気設備、給水設備整備費一式9,000千円 ④市内キャンプ場（はぎビレッジ）	R3.12～R4.3	10,865,800	7,865,800	地方創生課	R3.12.1	R4.3.29	コロナ感染症収束後の観光・産業振興につながる見込みである。
16	救急車への飛沫感染防護具配置	①救急車に飛沫感染防護具「ペイシェントシールド」を常時積載し、救急車内での感染防止対策の充実を図る。 ②飛沫感染防護具「ペイシェントシールド」購入経費 ③42,900円×30台=1,287,000円 ④消防本部内	R3.9～R3.10	1,089,000	1,089,000	警防課	R3.9.21	R3.10.12	コロナ感染症により業務が滞ることなく感染防止に努め、市民の方が安心して救急車を利用できる環境を整えた。
17	PCR検査機器等整備医療機関支援補助事業	①市内の新型コロナウイルス感染症診療・検査医療機関に対し、新型コロナウイルス感染症の検体検査結果を迅速に把握するために必要なPCR検査機器等の購入に要する費用の補助を行い、検査体制の充実を図る。 ②PCR検査機器購入補助 ③購入額×補助率1/2（2医療機関）1,978千円 ④市内の新型コロナウイルス感染症診療・検査医療機関	R3.7～R3.11	1,978,000	1,978,000	健康づくり課	R3.8.2	R3.11.26	市内医療機関がPCR検査機器を購入する費用を補助することで、医療機関の経営継続を支援するとともに、市民のコロナ感染症に対する不安の解消に努めた。
18	新型コロナウイルス感染症対策休業協力事業者支援経費	①新型コロナウイルス感染拡大により、本市から休業指示を出した市内事業者に対して協力金を交付 ②休業協力金 ③協業協力金1,000千円（1事業者） ④休業指示を受けた事業者	R3.10～R3.11	1,000,000	1,000,000	農林課	R3.10.18	R3.11.18	休業要請をした市内事業者に対し協力金を交付することで、従業員の雇用の維持や事業の継続、感染拡大の防止につなげた。
19	たかはぎ小規模企業者・個人事業主応援給付金	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、売上が減少した小規模企業者等に対し、雇用の維持や事業の継続を支援するための応援給付金を支給する ②小規模企業者・個人事業主に対する給付金及び郵便料 ③応援給付金100千円×270件=27,000千円、郵便料36千円 ④小規模企業者・個人事業主	R3.10～R3.12	25,632,703	22,800,000	観光商工課	R3.10.1	R3.12.10	売上が減少した小規模事業者等に対し給付金を支給することで、雇用の維持や事業の継続に寄与した。
20	新型コロナウイルス感染症対応型庁内ネットワーク環境再整備事業	①新型コロナウイルス感染症感染拡大に備え、職員がリモートワークをできるネットワーク環境を整備する。 ②庁内ネットワーク環境整備費 ③庁内ネットワーク構築費用 7,678,500×1.1=8,446,350円 仮想ブラウザ環境整備費 9,102,900×1.1=10,013,190円 リモートアクセス環境整備費 1,581,100×1.1=1,739,210円 オンライン環境整備 200,000×10台×1.1=2,200,000円 ④市庁舎等	R4.1～R4.3	22,322,080	15,214,058	企画広報課	R4.1.24	R4.3.30	コロナ感染症により業務が滞ることがない環境を整備することで、感染拡大を防ぐとともに市民サービスの確保につながった。
21	新型コロナウイルス感染症等患者搬送用資機材購入	①新型コロナウイルス感染症等患者を救急隊が搬送する時のアイソレーター交換用フィルターを配備し、救急隊員の感染防止対策の充実を図る。 ②アイソレーター交換用フィルター購入 ③アイソレーター交換用フィルター 23,375×7セット=163,625円 ④高萩消防署内	R3.4～R3.9	163,625	163,625	警防課	R3.4.2	R3.9.27	消防職員のコロナ感染症二次感染のリスクを軽減し、感染防止に努め、市民が安心して救急等を利用できる環境を整えた。
22	ひとり親世帯応援臨時特別給付金給付経費	①新型コロナウイルス感染症感染拡大により経済的影響を受けたひとり親世帯に対し、臨時特別給付金を給付する経費 ②臨時特別給付金の給付経費 ③給付金7,800千円（390名×20千円）、郵送料20千円（73円×270通）※世帯毎に通知、振込手数料30千円、システム改修165千円 ④児童扶養手当受給者の一人親世帯	R3.12～R4.3	7,863,929	7,863,929	子育て支援課	R3.12.15	R4.3.31	ひとり親家庭等の経済的負担軽減に寄与した。
23	新型コロナウイルス感染症対策児童福祉施設等支援経費（子ども・子育て支援交付金）	（新型コロナウイルス感染症対策支援事業） ①高萩市が認めた者が実施する子ども・子育て支援事業を実施するにあたり、新型コロナウイルス感染防止対策の強化を図るための経費 ②感染防止対策備品購入及び補助金 ③事業毎（放課後児童健全育成事業のみ支援単位の利用定員毎）に補助額等を設定（放課後児童健全育成事業3,400千円、延長保育事業1,000千円、子育て短期支援事業300千円、地域子育て支援拠点事業1,500千円、一時預かり事業1,200千円、病児保育事業600千円、ファミリーサポートセンター事業300千円）8,300千円 ※直営施設等については消耗品を市が購入し配付、民間施設等には補助（上記の内、放課後児童健全育成事業1,400千円及び地域子育て支援拠点事業300千円分が直営施設分） ④市内施設等（22施設（公立1施設、民間17施設））	R3.4～R4.3	7,132,491	2,378,491	子育て支援課	R3.4.2	R4.3.31	直営施設等においては消毒液等の購入、民間施設においては補助金を出し、コロナ感染症の拡大防止に努めた。
24	教育支援体制整備事業費交付金	（教育支援体制整備事業費交付金（認定こども園設置促進事業）） ①幼稚園において新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を強化を図るための経費 ②消耗品購入に要する経費を補助金として支出 ③補助金 500千円×4施設=2,000千円 ④市内公立幼稚園	R3.6～R4.1	2,000,000	1,000,000	教育総務課	R3.6.1	R4.1.21	市内公立幼稚園に対し消毒液等の購入、感染リスクを最小限に抑える環境を作り、園児・保護者が安心して利用できる環境を整えた。
25	新型コロナウイルス感染症対策児童福祉施設等支援経費（保育対策総合支援事業費補助金）	（保育環境改善等事業（新型コロナウイルス感染症対策支援事業）） ①保育所等（保育所、認定こども園及び認可外保育施設）において新型コロナウイルス感染防止対策の強化を図るための経費 ②感染防止対策備品購入及び補助金 ③施設の利用定員毎に補助額等を設定（定員60人以上2,500千円（500千円×5施設）、定員20人以上59人以下800千円（400千円×2施設）、定員19人以下300千円（300千円×1施設））3,600千円 ※公立保育所については感染対策防止備品を市が購入し配付、民間保育所等は補助（上記の内、保育所500千円（500千円×1施設）が公立保育所分） ④市内保育所等（8施設（公立1施設、民間7施設））	R3.4～R4.3	3,460,615	1,730,615	子育て支援課	R3.4.2	R4.3.31	公立保育所においては消毒液等の購入、民間保育所等においては補助金を出し、コロナ感染症の拡大防止に努めた。
26	地方消費者行政強化交付金	（強化事業） ①コロナ禍ならではの相談内容に対応するため、消費生活相談員の能力向上を図るための経費 ②国指定研修の参加員負担金及び旅費 ③負担金2,880円×1人×1回=3千円、旅費分31,480円×1人×1回=32千円 ④消費生活センター相談員	R4.1～R4.2	35,000	18,000	観光商工課	R4.1.17	R4.2.9	コロナ禍に特化した相談に対応するため、スキルアップ研修会・消費者問題対策協議会に参加し、市民サービスの向上に努めた。
27	疾病予防対策事業費等補助金	（健（検）診結果等の様式の標準化整備事業） ①市において、健（検）診結果等の情報について国が定める標準的な様式とするためのシステム整備費用 ②システム改修に伴う費用 ③委託料（システム改修） 54千円 ④市役所	R4.1～R4.3	110,000	27,000	健康づくり課	R4.1.4	R4.3.29	マイナポータル対応が可能となり、コロナ禍の情報連携体制の強化を図ることができた。

No	事業名	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③精算根拠（対象数、単価等） ④交付対象者（自治体自ら実施の場合、不要）	事業期間	総事業費 （円）	うち交付金 （円）	担当課	事業開始 年月日	事業完了 年月日	成果及び評価 （交付金活用事業のみ）
28	疾病予防対策事業費等補助金	（健（検）診情報連携システム整備事業） ①市において、個人がマイナポータルを通じて健（検）診情報を閲覧するために必要なシステム整備費用 ②システム改修に伴う費用 ③委託料（システム改修） 75千円 ④市役所	R4. 1～R4. 3	154,000	25,000	健康づくり課	R4. 1. 4	R4. 3. 29	個人がマイナポータルを通じて情報閲覧できる情報連携体制が整った。
合計				240,267,725	213,696,000				

- 注） 1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画に計上している事業のうち、交付金充当事業について記載すること。
2. 交付金充当事業については、事業の実施を証する書類（契約書の写し等）及び事業の完了を証する書類（請求書、領収書の写し等）を各団体において保管すること。
3. 「No」の欄、「事業名」の欄は、それぞれ新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画から「No」の欄、「交付対象事業の名称」の欄を転記すること。
4. 「交付金充当経費」の合計欄の額は、「既交付額」の欄と「精算払請求額」の欄の合計と等しくなるようにすること。